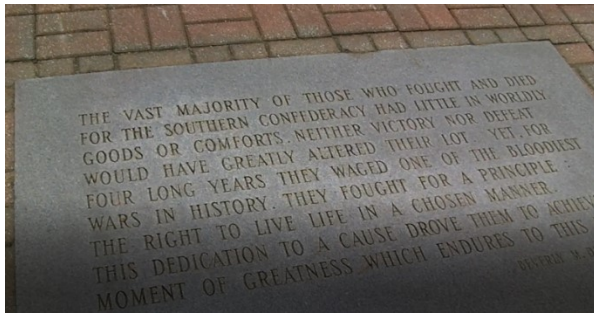




↑ストーン・マウンテン(ジョージア州)南軍の英雄3人の彫刻  
左からジェファーソン・デイヴィス、ロバート・E・リー、ストーン  
ウォール・ジャクソン



ストーン・マウンテン記念館  
館長のことば



ジェファーソン・デイヴィス(1808-1889) アメリカ連合(南部連合)大統領(1861-1865)  
1886年 ミシシッピ州のある町で行った演説より

先の戦争に負けたからと言って

南部 が間違っていたとか、

悪かったとは絶対に思ってはなりません。

なぜなら、我々の大義は

正しかったからです。

ストーン・マウンテン記念館 館長のことば

先の大戦(南北戦争)において、国家(南部連合)の大事に殉じた

兵士達の殆どが貧しい農夫たちでした。

戦いの勝敗が彼らの運命に直接関係なかったのに関わらず、

歴史上、最も過酷で長い4年間を勇敢に戦い貫きました。

そして祖国の生存権を守る為、身命を賭して奮闘しました。

このメモリアルはその彼らに捧げます。

それゆえに彼らの偉業は今日も語り継がれています。

## ブルックヘブン(ジョージア州)慰安婦像



碑文 日本語訳 (原文英語)

### 平和の少女像

これは1931年から45年に日本帝国陸軍に奴隷にされた、「慰安婦」と呼ばれる婦女子を称える記念碑です。

慰安婦は推定数十万人の20世紀最大の人身売買の一つです。

この暗黒の歴史は1990年代に生存者が勇気をもって沈黙を破るまで数十年間隠されてきました。

慰安婦はアジア太平洋の少なくとも13カ国の出身で、主に韓国です。

殆どは第二次世界大戦中に殺されました。

この碑はこれらの婦女子の記憶に捧げ、世界に蔓延する性暴力と人身売買を撲滅するためのものです。

私たちは決して忘れません。真実を教えます。

性的人身売買と戦うリーダーシップのブルックヘブン市へ  
アトランタ慰安婦碑タスクフォース より

2017年6月30日

### 記念のシンボル

- ・少女---拉致された平均16歳の少女を表します
- ・顔---抵抗と、恐れのない決意を表現します
- ・短く切った髪---家族から強制的に離された少女を象徴します
- ・握りしめた拳---沈黙を破り、真実を伝える少女の決意を表します
- ・裸足---家に帰って平和を見つけることが出来ない少女を表します
- ・小鳥---平和と自由・解放の象徴。空に還った被害者と未だ地上に残された被害者を繋ぎます。
- ・空の椅子---慰安婦の場所に座り、「もし私だったら、家族だったら、姉妹だったら？」と訪問者に考える機会を与えます。
- ・影---年をとり、沈黙を続けた長い期間の苦しみを象徴します。
- ・蝶---再び生まれ変わりたいという少女の願いを表します

